

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

いーなん

2022

2

No.206

特集 美味しまね認証





リスク回避に効率アップ

トマトとパプリカで飯南町を元気に

まだ認証を受けた実感がありませんが、認証取得を目指してよかったです。仮に、認証取得に向けて取り組んでなかったら、今あるものが、何もなかった可能性だってあるんじゃないかな。

その一つが、調整場です。今は、事務所として使ったり、野菜を袋詰めするときに使ったりしています。調整場が必要だったのは、自宅で猫を飼っているためです。産直に出荷する野菜を袋詰めするときに、猫の毛などが袋にはいらないようにしなくてはなりません。調整場を新築することも考えましたが、お金もかかるので、自宅の隣にある蔵を改修することにしたんです。

僕たちを待っていたのは、開かずの扉でした。鍵のかけ方が分からない僕たちを、近所の人が助けてくれました。鍵が開いた後は、座布団や茶わんなどの荷物撤去。足場はコンクリートで固め、壁はホームセンターで買った板で張り直しました。電気が通って、袋詰めができるようになったときは感動しました。それまで町内の建物の一角を借りて、袋詰めをしていたので、収穫後に袋詰めに通う毎日でしたから。壁張りや電気配線も、地元の人が手伝ってくれたんですね。

もう一つは、農機具を整理整頓するた



安全でおいしい 島根県GAP認証

島根県独自のGAP認証制度「美味しまね認証」。認証取得者は「食の安全」「環境保全」「作業者の安全」などに配慮した基準（穀物で最大136項目、青果物で最大125項目）に基づき生産しています。

町内でも、これまでに米や生姜の生産者が認証を取得。今月は、1月28日に認証を取得した生産者(1法人・4個人)の声を紹介します。

※GAP…農業生産工程管理(Good Agricultural Practicesの略)



認証を機に ステップアップ

宇都宮彰一さん(下赤名)
就農6年目(大阪府からターン)



農機具の整理整頓に向けて、倉庫の片づけから始めました。これが一番、大変でしたね。ほ場のリスク管理にも手こずりましたが、廃棄を減らせる可能性もあります。昨年は、大雨の影響もあり、多くの廃棄が出てしまったので。これまで以上に、生産効率を上げて、収益アップを図りたいです。

ほかに、色つや・形のよさにこだわるため、ムラのない着花作業や、水分量や太陽光の当て具合に気を付けたいです。今回の認証を機にステップアップできればと思います。



やってよかった 「美味しまね認証」

(農)琴麓
代表理事 難波重信さん

認証取得までにやるべきことがたくさんありました。例えば、農機具の整理整頓や農薬保管庫の設置、在庫の管理などです。正直、少し大変でしたが、今は「やってよかった」と思っています。道具を探す手間が無くなっただけでも効率的になりましたしね。

白ネギの栽培は2年目で、今は土壌改良に力を入れています。飯南町の産直と邑南町に出荷していますが、お客さまには「甘くておいしい」と喜んでもらっています。次は「米」で認証を狙いたいですね。



井上頼重さん・優さん(獅子)
就農1年目(大阪府からターン)

めの棚です。壁掛けタイプと、収納箱タイプを作りましたが、寸法を間違えたり、鉄パイプを切ったり大変でした。でも、「使いたい道具の位置がすぐに分かる」っていういいですね。コンテナの中に道具を入れていて、取りたい道具が一番下にあることを考えると、恐ろしいですね。

ほかに、スマホでハウスの温度・湿度を確認できるようにしたり、生産工程で生じるあらゆるリスクを洗い出し、回避する方法を書類にまとめたりしました。調整場や資材置き場、ほ場ごとに、リスクやレイアウトを記載するのは大変でしたね。

そう考えると、認証取得を目指してなかったら、今しんどかったんでしょうね。僕たちは、0からのスタートだったから、「美味しまね認証」の基準を受け入れやすかったのかもしれない。認証を受けたからといって、トマトやパプリカが高く売れるわけではありませんが、リスク回避こそが最大のメリットです。リスクを避け、効率を上げられれば、栽培に集中できます。

毎日、試行錯誤の連続ですが、楽しくやっています。そんな姿をSNSなどで発信しつつ、これからも獅子で、おいしいトマトとパプリカを作っていきたいです。それで少しでも、飯南町が有名に、元気になれば。



決められたところに整理整頓するのが基本の「美味しまね認証」。棚を作るのにも一苦労の頼重さん。道具のほとんどを近所の人から譲り受ける



蔵を改修して作った調整場。「できなかったことが、できるようになるのって楽しいですね」と優さん。壁にはおしゃれなイラストが



袋詰めしたパプリカ。少しでも手に取ってもらえるように、オリジナルステッカーを作成。頼重さんのイメージを、優さんがカタチにするのだそう

経営改善に繋がりたい

川住京介さん(上赤名)
就農2年目(広島県からターン)



細かい書類がたくさんあったので大変でしたが、「自分が最低限把握しておかなければならないこと」がほとんどでした。今回の認証がゴールではなく、スタートだと思って、経営の改善に繋がってほしいです。

これからも有機肥料を中心に、芽かきや誘引をしっかりして、枝ぶりがきれいになるように心掛けていきたい。栽培面積も広げていきたいです。パプリカ以外にもスイートコーンやニンニクの栽培にも挑戦するつもりです。ニンニクは認証も狙っています。



自分の農業基盤に

澤島旭さん(野堂)
就農1年目(茨城県からターン)



認証を受けるための基準が多く、苦戦しました。「これがない、あれがない」「こうじゃない、ああじゃない」って、足りないものをコツコツ補っていった感じです。でも、就農1年目で認証に向けて取り組んでよかったです。この基準が、自分の当たり前になったし、今後の自分の農業基盤になっていくんだと思います。

今年は、基準はもちろん、土壌を整えたり、トマトの木の健康に気を付けたりしながら、おいしいトマトを作っていきたいです。





ブランドメッセージづくりプロジェクト 始動!!

わたしがつくる!

ブランドメッセージづくりプロジェクト

第2回「このまちは誰を幸せにできるのか？」

●2月19日(土) 13:30~16:30
●会場: 来島交流センター
魅力を分類し、誰を幸せにできるまちか考えてみる。

第3回「飯南に暮らす、あの人の物語」

●3月19日(土) 13:30~16:30
●会場: 来島交流センター
架空の人物を設定し、飯南での人生を考えてみる。

第4回「それどこ? マニアックツアー」

●4月16日(土) 9:00~12:30
●集合: 飯南町役場駐車場(予定)
第3回で登場した場所を実際に巡ってみる。

第5回「この想い、伝えるためのメッセージ」

●5月14日(土) 13:30~16:30
●会場: 来島交流センター
第1~4回をもとにブランドメッセージをつくってみる。

- 感染症対策として、マスクの着用、手指消毒等をお願いします。
- プロジェクトへの途中参加可能。※要参加申込
- プロジェクトで案を作成し、住民の皆さんの投票により最終決定予定。
- 完成したブランドメッセージは、行政の取り組みのほか、住民の皆さんのアイデアで自由に使えるように計画しています。

■問合せ まちづくり推進課 ☎76-2864

自治体の

「ブランドメッセージ」とは?

- 自治体がどんな地域づくりを目指しているのかわかりやすく表したフレーズ
- まちの持つ雰囲気=「らしさ」を表している。
- まちでどんな暮らしが実現できるのかという理想像を表している。

「飯南町ってどんなまち?」。「そう聞かれると、何が「飯南町らしい」のか迷うこともあるのではないのでしょうか。そこで、まちの魅力や目指す姿を表した「ブランドメッセージ」を住民の皆さんと作り、共通の目標に掲げてまちづくりを進めるためのプロジェクトを始めました。

2月5日(土)に開催した、第1回目プロジェクトは、これから共に活動するメンバーへの自己紹介も兼ねて、トークフオークダンスからスタート。その後、「人」「もの」「こと」「とら」「技」「仕事」「空気」「過去」「未来」「関与」という10分野で、それぞれがまちの魅力を書き出しました。

ブランドメッセージに込めたいのは、まちの歴史などこれまでの歩み。今を生きている私たちが感じている空気感や、大切にしている風習や技。そして、これからどんな未来を目指していくのかという意思。これらの要素を組み合わせることで、ブランドメッセージを作ります。

「飯南町ってどんなまち?」。「あなたも一緒に考えてみませんか?」



お題に対して自分の考えを語るトークフオークダンス。年齢も多様で、「普段話をしない年代とも話せて楽しかった」と時間がきて会話が盛り上がりやす



分野別に魅力を書き出す。個人によって感じる魅力はさまざま



最近Iターンされた方からは質問がたくさん。地元のお祭りや魅力を語ります



「飯南町ってどんなまち?」 そう聞かれたら、あなたはこう答える?

飯南町の魅力を誰かに紹介するとき、自信を持ってまちのことを語る人が増えたら、まちがもっとおもしろくなるはず。あなたなら、まちの魅力をどう語りますか?



「日々の暮らしが魅力」 上田 詩乃さん(下島)

今の時期は、朝が気持ちよくて好きです。寒いけど心がすっきりする。生まれ育った場所だから、飯南町が大好きです。

自分が育ってきた経験から、育て中の人に飯南町をオススメしたいです。まちの人はみんなが優しいし、知らない人でもあいさつを交わすところがいいところ。「はやし」など伝統行事に子どもが参加できるのも楽しいです。それに、飯南高校がオススメ。学校生活のなかでも地域と関わる授業や活動があるのがおもしろいです。生徒会長をしているので、「何か地域と高校生が一緒に活動できないか」と考えているところです。

飯南町が好きなのは、両親の影響が大きいのかな。私が小さい頃から家族でキャンプやスキーな



飯南高校生が授業の中で考案した「イノシシ料理」を食べに加田の湯へ。写真に映るポスターも高校生の手づくり

ど、自然の中での遊びを楽しんできました。母が「星がきれいだから今から見に行こう」と言えは、みんなでお気に入りの展望スポットまで出かけることも。

私にとって飯南町の魅力って、何か特別な「モノ」があるわけじゃないし、「瞬の景色」でもないんです。日々の時間の流れや、日常そのものが好きなんです。



「自然も人も、自慢できるまち」 前田 一光さん(上区)

飯南町には40年ぶりに戻ってきました。頼原にある築150年超えの古民家を改修し、昨年から体験型民泊を営んでいます。

飯南町の魅力はまず「人」。移住者にも優しいですよ。散歩の途中で近所の人に会えば、たくさん野菜をおすそ分けしてもらうことも。

もう一つは「引き出しの多さ」。民泊で訪れる方には、その方にあわせて体験活動を提案しますが、飯南町でできる体験はサイクリング、登山、しめ縄づくり、スキーに星空観察などたくさん。お祭りや季節ごとの景色も魅力ですよ。

飯南町を離れて暮らしていた間も、仲間とスキーをしたり、畑でとれたての野菜を食べたりと、飯南町での思い出がたくさんあ

ります。自慢のまちでしたね。Uターンをしようと思ったのは、そんなふるさとに貢献したいという思いからです。ちょうど古民家とも出会い、民泊をはじめめることに。町外から人を呼び込み、飯南町の魅力をもっと広めたいです。地元の方にとっては、気軽に集まって語り合える場所にしていきたいですね。



古民家を改装してはじめた体験型民泊「星の宿り」

みんなで灯そう

スノーキャンドルin来島

1/15 土



雪とろうそくでできた暖かい光が会場を照らす。「いーにゃん」をイメージしたキャンドルも

雪とろうそくで明りを灯す「スノーキャンドルフェスタ」が、来島交流センター付近（来島基幹集落センター跡地）で開催されました。キャンドルづくりが集まったのは、地元の子どもたちや飯南高校生など約30人。パケツで作った雪の塊の上部に穴を開けた後、ろうそくの入った紙コップを置き、17時に明りを灯しました。

このイベントは、雪を使って住民の交流を深めようと「みんなの来島プロジェクト」が企画。

3色の明りが灯る スノーキャンドルin頓原

1/29 土



尾原ダムから譲り受けた竹灯籠の明りも

ヒマラヤスギのイルミネーションとのコラボが実現した「スノーキャンドルin道の駅とんばら」が開催されました。キャンドルは、町国道54号活性化アクションプラン推進協議会のスノーキャンドル実行委員会や地元住民の手で設置。昨年12月に点灯されたヒマラヤスギのイルミネーションと一緒に、国道54号沿いを明るく照らしました。

青と白、オレンジ色の光に、道の駅に立ち寄った人たちが足を止め、写真撮る姿も見られました。

雪と不安を吹き飛ばす

スノーレンジャー出動

1/12 水



除雪機の点検後、除雪スタート

谷地区の除雪ボランティア「スノーレンジャー」による除雪活動が行われました。今回は、高齢者宅や集会所などを約10人で除雪。除雪機を駆使しながら、雪と一緒に住民の不安を吹き飛ばしました。事務局の澤田定成さん（谷）は「これからも住民のニーズに沿ったきめ細かな除雪を心掛け、除雪に併せて高齢者の見守りもしていきたい」と話していました。

雪かきで安心を取り戻す

スノーヘルパー出動

1/16・23 日 日



カチン、コチン。固くなった雪に苦戦

赤名地区の雪かきボランティア「スノーヘルパー」による除雪活動が行われました。

当日は約30人が集まり、赤名連坦地内の高齢者宅の玄関先や、歩道を除雪。住民が安心して歩けるように、除雪機やスコップを使い、雪をかいていきました。

事務局の木村芳生さん（赤名）は「今後は除雪だけでなく、防災や地域の困り事にも対応できる『お助け隊』としても活動できれば」と話していました。

なんでもありの遊び場づくり

1/29 土

プレーパークプロジェクト

子どもの数だけ遊びが生まれる「プレーパーク」を楽しむイベントが、冒険の森とんばらで開催されました。当日は、子どもとその保護者、農林大学生など約20人が参加。ソリで坂道を滑ったり、雪合戦をしたりして、思い思いの遊びを楽しみました。イベントを企画した農林大学の勝部駿一さんは「その場にある全てが、遊びの材料です。子どもの創造力に任せて楽しく遊べる場を作りたい」と話していました。



冷えてきたら焚き火に集合。地域住民の交流の場に

まちの魅力を発信

「いいなんナビ」がリニューアル

1/31 月

町情報サイト「いいなんナビ」が新しくなりました。「いいなんナビ」は、町内各地区のイベント情報などを提供。「町全体の回覧板」をイメージして作られています。このサイトは、町国道54号活性化アクションプラン推進協議会が、令和2年から管理運営。今後も、町内外へまちの魅力を発信していく予定です。



いいなんナビ



島根県飯南町の情報サイト

いいなんナビ

人権意識の高揚を図る

家族でつくる人権標語

町人権・同和教育推進協議会が主催する「家族でつくる人権標語」で、今年度は142点の応募があり、特に優秀とされた13点が表彰されました。この取り組みは、町民の人権意識の高揚を図るための教育・啓発活動の一環として、平成24年度から小学生とその家族を対象に実施。13点の作品は、本広報誌で毎月1点ずつ掲載する予定です。



あかり 金賞の景山月さん(頓原小)



かほ 金賞の山田夏穂さん(来島小)

- あいさつは 心をひらく とびらだよ
●金賞 景山 月 頓原小3年/保護者名 景山聡子
- コロナでも ころのきよりは はなれない
●金賞 山田 夏穂 来島小4年/保護者名 山田祐子
- あいさつは なかよしこよしの ちかみちだ
●銀賞 吉田 希一 頓原小1年/保護者名 吉田育枝
- やめようよ じぶんがされて いやなこと
●銀賞 藤原 柑南 志々小4年/保護者名 藤原さ恵
- つくろうよ! 持続可能な あかいまちを
●銀賞 小野那佑太 赤名小4年/保護者名 小野大輔
- 人の和は、コロナに負けない 強いもの
●銀賞 安田紗里奈 赤名小5年/保護者名 安田隆志
- マスク社会 心にマスクは しないでね
●銅賞 橋村 通 頓原小5年/保護者名 橋村優美
- 笑顔はね マスクをしてても 伝わるよ
●銅賞 松元 咲麗 頓原小4年/保護者名 松元典子
- たのしいな なかまはずれの無い がっこう
●銅賞 景山 弘斗 頓原小2年/保護者名 景山玲児
- 個性だと 認め合えれば 仲良しだ
●銅賞 福留 蛍 志々小2年/保護者名 福留勇貴・福留美帆
- やさしさの 輪が広がれば えがおさく
●銅賞 三島 春馬 赤名小2年/保護者名 三島千春
- どうしたの? わたしがきいてあげるから
●銅賞 葉師寺 菜月 赤名小2年/保護者名 葉師寺知恵
- 助け合い みんな仲良く 暮らす町
●銅賞 倉橋 暖和・倉橋 陸 来島小1年・3年/保護者名 倉橋衣里那

令和3年度 家族で作る人権標語 優秀作品

頼中ICTフォーラムがテレビ放映

1月15日に、ICTを日常化した新しい教育のカタチを探る「教育の現代化」実践フォーラム（頼原中学校主催）の収録が行われました。収録では、同校の久村真司校長が「これからのICT教育」教育の現代化」と題し講演。教員とコーディネーターによるパネルディスカッションと、生徒によるICT端末の活用事例発表が行われました。

本フォーラムは、新型コロナウイルス感染症の影響により、ケーブルテレビでの放映に変更。2月26日、27日で、3時間おきに放映予定です。



「ICTを日常化することで、効率化を図り、効果の高い教育を実現します」と久村校長



県内の学校から寄せられた質問に答える教員とコーディネーター



iPadを使いながら、これまでの活用事例を説明する生徒

包括連携協定を締結

2月3日に、本町と明治安田生命保険相互会社との間で「包括連携協定」を締結しました。

同社の持つノウハウやネットワークを生かし、「町の情報発信」「結婚・子育ての支援」「産業・観光の振興」「健康増進」などに取り組んでいきます。

瀬戸康広松江支社長は「弊社のスローガンは『ひとに健康を、まちに元気を』です。本協定の取り組みが、住民の皆さんの健康寿命の延伸や、地域の活性化に繋がれば」と話していました。



瀬戸松江支社長(左)と塚原町長(右)

宝くじは、広く社会に役立てられています

野萱地区自主防災会が「宝くじ地域防災組織育成助成事業」の助成を受け、発電機をはじめとした防災用品を整備しました。

地域防災組織育成助成事業は、(二財)自治総合センターが、地域の防災意識の醸成と防災力の向上を図るため、宝くじの受託事業収入を財源として実施しています。



来島交流センター(2階)に保管

楽しさいっぱい! 図書館探検

飯南町立図書館
中央図書館 76-2160
頼原図書館 72-0301
閉館時間変更(頼原図書館)
●4月~10月 18時まで
●11月~3月 17時まで



●図書館ボランティアを募集

現在7人がボランティアで、書架を整理したり、郷土資料を整備したりしています(月1回、1~2時間)。本が好きな人や、「図書館のことをもっと知りたい」という人は、図書館ボランティアとして一緒に活動してみませんか。興味がある人は職員にお尋ねください。



令和4年1月末現在、町立図書館の利用登録者数は727人で、個人貸出の総冊数は1万8千冊を超えました。年代別に見ると、10歳未満の利用が最も多く、次いで40代、60代となっています。

「図書館は本を借りるところというイメージがあるかもしれませんが、近年は楽しいイベントを開催する図書館も多く、町立図書館でもいろいろな企画を用意しています。ぜひ一度、お立ち寄りください。

今年度は、図書(約2千冊)と、本の除菌機を購入しました。除菌機は、風で埃を落とし、紫外線照射でページの中まで除菌します。いろいろな手に渡る図書館の本ですが、二冊ずつ除菌しているので、安心してご利用ください。

まちを元気に! 地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、協力隊連絡会や各隊員の地域活動への参加状況を報告します。

令和4年2月現在、飯南町には9人の地域おこし協力隊員が活動しています。隊員は、町内各所で活動に取り組んでいます。2、3カ月に一度、全員が集まり、連絡会を開いています。連絡会では、隊員同士の連携と交流を深められるよう、一人一人の活動状況を共有し、自由に意見を交換します。昨年に開催した連絡会では、(一般)しまね協力隊ネットワークから講師を招いて、3年間の任期と今後の活動計画を作るワークショップを行いました。活動全体を見直し、将来を考える機会となり、有意義な研修となりました。



隊員全員で活動計画づくり



消防団などの地域活動にも積極的に参加



健康コラ

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南 便り

コロナ、コロナ、コロナ……

新型コロナウイルスのオミクロン株が流行し、全国で「まん延防止等重点措置」が適用される自治体が増えていきます。飲食店などの営業も制限され、商売をしている方にとっては大打撃でしょう。今までにない新しい感染症が広がった場合に、世界がこのように反応するのだと、人生勉強になります。しかし、ウイルスの特性が変化しているとはいえ、当初と比べて分かっていることも随分増えているはず。もう自粛はうんざりです。新型コロナウイルスがあっても、今までと同様の生活をしたい。息を吐きだすために、発想を転換して、今の時間を無駄にしないように、日頃の生活で少しでも楽しみを見つけてくれるようにできるといいなと思います。

新型コロナウイルスがあっても、今までと同様の生活をしたい。息を吐きだすために、発想を転換して、今の時間を無駄にしないように、日頃の生活で少しでも楽しみを見つけてくれるようにできるといいなと思います。



飯南町立飯南病院 感染防止対策委員長 松本 賢治

保健福祉 便り

感染予防のポイントを再チェック

わたしがまもる みんなをまもる「マスク編」

新型コロナウイルス感染症対策で、日常的に着けるようになった「マスク」。マスクは、飛沫の吹き出し、吸い込みをブロックするため、感染予防にとっても効果があります。予防効果を高めるためにも、マスクの選び方や着用のポイントを今一度見直してみましょう。

選び方

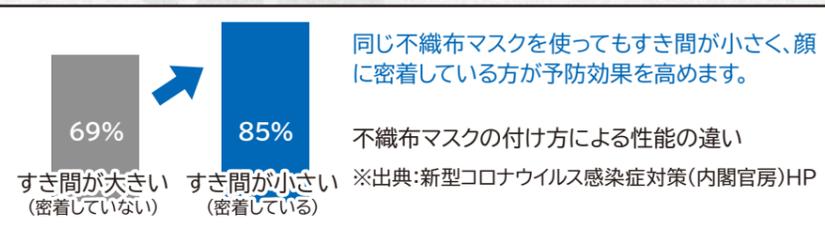
市販マスクの中では、布やウレタンのマスクよりも、不織布マスクの方が飛沫を防ぐ効果が高いです。できるだけ不織布マスクを選びましょう。

	不織布マスク	布マスク	ウレタンマスク
吹き出し飛沫量	80%カット	66~82%カット	50%カット
吸い込み飛沫量	70%カット	35~45%カット	30~40%カット

※出典:理化学研究所、豊橋技術科学大、神戸大のシミュレーション

マスク着用のポイント

- 鼻、あご、頬をすき間なくフィットさせる
- 着けたら外側は触らない
- ひもを持って着脱



こんにちは
中山間地域研究
センターです。

二ホンザルの生息状況調査をしています

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

島根県では、14年ぶりに県内の二ホンザル(群れ)の生息状況を調査しています。前回の聞き取り調査では、県内(隠岐島を除く)に約49群れ、1,730頭の生息を確認。飯南町でサル(群れ)は確認されませんでした。今回の調査で、美郷町との隣接地でサル(群れ)が確認されました。

サルは、メスとその子どもを中心に構成された10~60頭程度の「群れ」を作り、広葉樹林を中心に生息しています。メスは自分の生まれた群れで生涯を過ごしますが、オスは6~7歳頃に自分の生まれた群れを離れると、単独の「離れザル」となったり、外の群れに合流したり、オスのみの群れを作ったりします。

サル(群れ)は、農作物に餌づくると繰り返し出没する原因

にもなります。農作物を防護柵などで守る対策はもちろんですが、サルを集落へ近づけさせないために、農作物の収穫残さなど誘引物となるものを適切に処理することが大切です。



サル(群れ)の生息状況を聞き取り

住みよいまちへ

集落支援員

頓原地区 集落支援員の 那須です。

町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。

とんぼらサロン「だんだん」開催1周年

令和4年1月末でとんぼらサロン「だんだん」がスタートし1周年となりました。1周年を記念して参加者にポイントカードをお配りします。参加回数ポイントの合計で、ささやかな記念品を贈呈する予定です。今後も工夫を凝らした活動を行いますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



だんだんポイントカード

昨年は、各種楽器の演奏会&コンサートや春秋他のバスツアーなどを開催

地区ごとに防災活動をスタート

昨年7月の集中豪雨は農地や道路などに甚大な被害をもたらしました。日本各地で起こる災害は他人事のように感じていましたが、今回の災害を通して、地域住民が防災に関心を持ち、日頃の心構えや備えをする必要があると思いました。

頓原地区では、各地区の地形の違いや実情に応じた防災活動に取り組むこととし、地区に対してアンケートを実施しました。その結果をもとに、今後地区ごとに防災活動を進めたいと考えています。



花栗地区では、防災計画を見直し、防災ポスターを作成。ポスターは全戸に配布



求人情報

直近1か月に受け付けた求人を紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

(有)いおり 73-0362	
介護職員(いおり庵) 普通自動車運転免許	フル 1人
飯南病院調理員	フル 2人
飯南病院調理員	パート 1人

(有)一福 本店 72-0277	
そば打ち・調理全般	フル 2人
ホールスタッフ	パート 3人

(有)一福 工場 72-0006	
製造スタッフ(そば製造・だし製造・製粉など)	フル 1人
製造スタッフ(そば詰め・計量・包装など)	パート 3人

山陰中央新報 頓原販売店 080-2928-1651	
新聞配達 (来島地区 午前6時~10時の内2時間程度)	パート 2人

(株)コンビニエンス飯南 76-9290	
店員(朝勤)	パート 1人

(株)ボウストフル・ファーマー・ミセス・ロビンフッド 76-9277	
お客様注文オーダー、料理運び等	パート 1人

島根県農業協同組合 雲南地区本部 42-9000	
肥育牛・繁殖牛の飼育管理	パート 1人

(有)ホリエ 72-0102	
農林業機械の修理、販売 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
一般事務員	パート 1人

(株)後藤建設 72-0103	
土木施工管理技術者 高校以上・普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
建築施工管理技術者 高校以上・普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
現場技術員(未経験者歓迎) 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人

(一社)ファームアシスト飯南 72-0014	
農業散布補助・広域稼働施設補助 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(株)いいなん 72-1080	
バイオマス製造機の製造・農作物栽培作業 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
バイオマス製造機の製造・農作物栽培作業 普通自動車運転免許(AT限定不可)	パート 1人

松田建設(株) 76-2361	
土木技術職員 64歳以下、重機作業経験者、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(株)カゲヤマ産業 76-3245	
大型トラック運転手 64歳以下、大型自動車免許、小型移動式クレーン運転技能者	フル 1人
土木作業員 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(有)渡辺建設 76-2374	
土木作業員 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
工事監督(現場代理人) 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)、パソコン基本操作	フル 1人
重機オペレーター 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)、車両系建設機械運転技能者	フル 1人

(株)藤原建設 72-0154	
土木施工管理 69歳以下、1級土木施工管理技士・2級土木施工管理技士	フル 1人
土木作業員・重機オペレーター 45歳以下、普通自動車運転免許(AT限定可)	フル 1人

(有)正木建設 76-2359	
土木作業員 44歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

田村工業(有) 76-3511	
重機オペレーター・土木作業員 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人
配管工・大工 64歳以下、普通自動車運転免許	フル 2人

オージェイケイ(株) 島根工場 76-3711	
プラスチックシート製造オペレーター 59歳以下、パソコン基本操作	フル 2人

宮迫木材(株) 0824-54-2011	
工場内作業員 45歳以下	フル 1人

地域おこし協力隊(事業継承型) 76-2214	
ジビエ加工担当 20歳以上50歳未満・3大都市圏と都市地域等から飯南町に住民票を移動できる人	フル 1人

自衛官募集

- 幹部候補生(一般)
- 応募資格 日本国籍を有し、令和5年4月1日現在、22歳以上26歳未満の人(20歳以上22歳未満の人は大卒(見込含む)、修士課程修了者等見込含む)は28歳未満の人
 - 試験科目 (1次)筆記試験
 - 試験日 (1次)令和4年4月23日(土)・24日(日) ※24日(日)は、飛行要員希望者のみ
 - 応募期間 令和4年3月1日(火)~4月14日(木)

「農業者年金」加入者募集

- 農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式の「農業者のための年金」です。
- 加入要件
 - ・ 年間60日以上農業に従事
 - ・ 国民年金の第1号被保険者
 - ・ 60歳未満の人
- 農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。
- 問合せ 農業委員会事務局
☎76・2214

営農と暮らしに役立つ「全国農業新聞」



- 毎週金曜日発行
- 購読料 月700円(税込送料込)
- 問合せ 農業委員会
☎76・2214

スポーツ安全保険

- 対象 スポーツ活動・文化活動・ボランティア活動・地域活動などを行う4人以上の団体・グループ
- 補償内容 傷害・賠償責任・突然死葬祭費用(補償内容は、加入区分で異なります。詳細はホームページ等で確認してください)

加入対象者	補償対象となる活動	年間掛金(1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動	800円
	(ワイドコース)上記活動+個人活動	1,450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む)、文化活動、ボランティア活動、地域活動、準備・片付け・応援・団体の送迎	1,850円 (64歳以下)
		1,200円 (65歳以上)
	(ワイドコース)上記活動+個人活動	4,850円 (64歳以下/ WEB加入限定)
	5,000円 (65歳以上/ WEB加入限定)	
全年齢	文化活動、ボランティア活動、地域活動、準備・片付け・応援・団体の送迎	800円
	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	11,000円

- 保険期間 令和4年4月1日午前0時~令和5年3月31日午後12時(年度中途に加入した場合は、加入手続日の翌日午前0時から)
- 問合せ
スポーツ安全協会島根県支部
☎0852・21・5388

「ふんやんの森」にも
本格的な冬が到来

飯南町に本格的な冬がやってきた1月中旬。晴れた日に「森のホテルもりのす」の白銀のキャンパスに、足跡で文字を書いてみました。

長靴だとすっぽりはまっつて、身動きが取れなくなる場所でも、難なく歩いてしまう道具が「スノーシュー」です。スノーシューは、



日本で言うところの「かんじき」で、雪面への接地面を増やすことで浮力を増やし、雪に沈むのを防いでくれます。
冬季の森林セラピーでは、スノーシューを使った散策がメインで、未踏の白銀世界を歩くのはとても清々しいです。ほかに、動物の足跡(ニマルトラック)を見られたり、いつもより目線が高くなることで、春を待つ新芽や蕾を間近で観察できたりするのも醍醐味です。



「ゆめタウン出雲」に階段広告

昨年12月末から、ゆめタウン出雲の2階と3階をつなぐ階段に、森林セラピーの広告を出しています。皆さんに少しでも飯南町の自然の豊かさが伝わると嬉しいです。年間を通して見られるので、お立ち寄りの際は見てみてください。



歴史・文化を感じるまちへ飯南町文化協会

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介します。

今年で16年目を迎える飯南町文化協会。これまで「飯南町文化祭」をはじめ各団体の作品展示会、舞台発表、講演会など、さまざまな活動を通して文化の振興を進めてきました。このコーナーでは、協会に加盟している21団体の活動を毎月紹介していきますが、今月は団体名と主な活動内容を紹介します。

- ・大正琴教室ふきのとう…大正琴
- ・キュージーン…合唱
- ・飯南プラススウィング…吹奏楽
- ・音楽サークル南の会…音楽
- ・バイプレイヤーズ…バンド
- ・ダルマーズ…音楽
- ・赤来カラオケ同好会…カラオケ
- ・茶道教室…茶道
- ・飯原書道会…書道
- ・赤名書道クラブ…書道
- ・清吟堂吟友会飯原支部…詩吟
- ・清吟堂吟友会琴引第2支部…詩吟
- ・清吟堂吟友会琴引教室…詩吟
- ・琴華俳句会…俳句
- ・赤名短歌会…短歌
- ・飯原短歌会…短歌
- ・長太郎活動写真弁士…活弁



吉岡長太郎記念室の作品展示(第4回文化祭)



キュージーンの合唱(第8回文化祭)

- ・フोटoclub水柱…写真
- ・秀峰写真クラブ…写真
- ・島根天文協会飯南支部…天体観測
- ・ISS(飯南ステーションサポーター) …ステージ音響

短歌

飯原公民館短歌教室 一月詠草

病院と仲良く生きしこの一年御礼を込めて佛壇磨く
安部 徳則

久々にコロナ下火のすきを縫い雪の居酒屋夜は更けゆく
石川 隆

支え合い共に歩んだ六十余年言える言葉は口へありがとつ
岡田 繁富

今日ありて明日なきものと思つまで刹那に生きよと寂聴尼の声
景山サチ子

白寿まで願いをこめて柏手を響き渡るはきたはしの前
景山 稔

また一戸昭和の名残りの取り壊し村の鍛冶屋や昔となりし
景山 牧栄

帰り来しひと月振りの我家なりほつと安らへんこが一番
片岡 千鳥

粉をふきし一連の柿指先でつまんで外し渋茶を淹れる
塩田美代子

恙なく迎えし今日の誕生日夕餉のひと品好物を添え
千葉トミエ

抜かれたるままをそのまま葱坊主汚沓と冬の夕昏れは来る
藤原 正

年の瀬の車はしらす目のまゑにしずむ夕陽がゆつたり燃ゆる
本間 啓美

早朝の国道までの積雪に雨ぐつ埋まり少しよろける
三上 朋子

スマホより曾孫元気な声流るコロナ禍によるかなわぬ帰郷
山本 正敏

雪の上にはぼたりと夜が落ちてきて白き妖精はほろ舞へる
鳥田 勝信

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

カッコイイ
やりかえさない
そのせい

赤名小5年 三上 麗さん
家族名 三上 恭子さん

標語に込められた思いを町民みんな
で意識し、差別や偏見のない明るい
まちづくりをめざしましょう。

やすらひかに

1月届出分

お名前 親族 地区
高橋八重子様(87)谷口忠(上区)
田村サツエ様(82)謙 二(上米島)

今日の表紙

「美味しませね認証」を取得して、
笑みを浮かべる井上さん夫婦。獅子
子地区で、トマトとパプリカを作っ
ています。

就農前には、町内の農家や農林
大学校で研修。農大で出会った
アーティストの「kenさん」が、
壁のイラストを描いてくれました。
よく見ると、「Y.f.farm」の文
字。「Y」は、頼重さんと優さんの
イニシャルです。(P2、3に関連
記事)



2022
3

まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌟文化・体育 💧その他

1 火	📖 飯南高校卒業式
2 水	+ ほっと。Café (来島保健センター)
3 木	📖 公立高校一般選抜試験 + 1歳6カ月児健診 (保健福祉センター)
4 金	
5 土	
6 日	
7 月	
8 火	
9 水	📖 各中学校卒業式 + ほっと。Café (来島保健センター)
10 木	+ 3歳児健診 (保健福祉センター)
11 金	
12 土	
13 日	💧 飯南ラボフォーラム (来島交流センター) 📖 三校合同定期演奏会 (赤名農村環境改善センター)
14 月	
15 火	
16 水	+ ほっと。Café (来島保健センター)
17 木	
18 金	📖 各小学校卒業式
19 土	💧 ブランドメッセージプロジェクト (来島交流センター)
20 日	💧 英語で読み聞かせ (中央図書館) 💧 しまね家庭の日
21 月	春分の日
22 火	
23 水	
24 木	📖 各小中学校修了式 📖 赤名・来島保育所了式
25 金	📖 さつき・桜ヶ台保育所了式 💧 はぴこ無料結婚相談会 (飯南町役場) ※予約制
26 土	
27 日	
28 月	
29 火	
30 水	
31 木	💧 国民健康保険料納期限 💧 後期高齢者医療保険料納期限



今日は広告でゴミ箱づくり。作業に慣れてくると、自然と会話が弾みます。「昨日の夜は、自宅で何をして過ごされたんですか」と澤井さん。何気ない会話から、利用者の体調などを確認していきます。「利用者さんの笑顔を見ると、僕も笑っちゃいます」と話します

出雲市にある「デイサービス」古民家えにしカワラ屋。古民家を改修して作られた施設で、介護福祉士として働いているのが澤井雄紀さん(37歳)です。

「おはようございます。お迎えにありがとうございました」。デイサービスでの一日は、利用者の迎えから始まり、施設に戻ると、利用者への入浴や

「ルーツいいなん 07」
このまちに住んでいようと、なからうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれ育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちが紹介されます。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよごまで。

出番はここに



さわい ゆうき
澤井 雄紀
飯南町出身。飯南高校卒業後、ドッグトレーナーを志し、大阪の専門学校に進学。警察犬訓練所を退職後、飯南町にUターン。町内の介護福祉施設で13年間勤務。現在、出雲市のデイサービスの介護福祉士

「利用者さんが楽しく一日を過ごせるように、盛り上げることを大切にしています」と澤井さん。毎日話題を変えては話しかけ、冗談まじりのやりとりで盛り上がることも。「僕自身、利用者さんと話すのが楽しいんです。こんな風に思えるのは、飯南町の介護福祉施設で経験を積ませてもらったからでしょうね」と話します。

入浴では、利用者が足を滑らせて転ばないように、食事では喉に食べ

物が詰まらないように。澤井さんは「13年間の経験で、注意すべきところを体が覚えていくからこそ、利用者さんのしぐさや話に集中できるように」と言います。

デイサービスで働いて4年になる澤井さん。いつも驚かされるのが、利用者の持つ経験やスキルです。敷地内の畑と一緒に野菜を育てるとき、澤井さんの大工仕事を手伝ってくれるとき。「利用者さんの誇らしげな顔を見られるのが僕もうれしいし、そんな機会を作っていきたい。みんなの出番がここにあるんです」と話していました。

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物	
収集地区	収集日	収集日	収集日	
頓原	頓原連坦地	22日(火)	7日(月)	16日(水)
	八神連坦地	24日(木)	9日(水)	
	連坦地以外	23日(水)	8日(火)	
赤来	赤名連坦地	14日(月)	1日(火)	23日(水)
	来島連坦地	16日(水)	3日(木)	
	連坦地以外	15日(火)	2日(水)	

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	5日(土) 9日(水)
赤名	18日(金) 23日(水)
来島	15日(火) 16日(水)

【いいしクリーンセンター】☎72-9217
【クリーン(株)】☎72-1401(頓原地域)
【クリーン(株)】☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

町の人口 4,650人(前月比-6人) 男性2,184人 女性2,466人 世帯数2,041戸 R4.2.1 現在



スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか